



2016年5月のロータリーレートは1ドル=110円

2016年 地区大会は10.22(土) 23(日) 南砺 RC



「Be a gift to the world」世界へのプレゼントになろう

2015～16 K.R. “ラビ” ラビンドラン RI 会長

「ロータリーを楽しむ」

国際ロータリー第2610地区2015-16年度ガバナー柳生 好春

「楽しく活気のあるクラブを目指して」 金沢百万石 RC 会長

魏賢任



柳生好春ガバナー



例会便り

第 830 回

招龍亭 2F

2016 5.12 (木) 19:00

例会出席率26/44 59.09 %

ゲスト 8 名 高崎 RC13 名

4 月平均出席率 65.62 %

宍戸 SAA

点 鐘

1. ロータリーソング

『 奉仕の理想 』

2. 四つのテスト

3. 魏賢任会長挨拶 本日は高崎ロータリークラブからの皆さまをお迎えして例会ができることに感謝申し上げます。また、金沢～日本を代表する日本料理の私



が尊敬する高木社長に卓話いただけるということで、貴重なお話を聞かせていただきます。今年には会員増強を全面的に打ち出し、今のところ純増4名(5名増1名減)でせめて50名を目標にあと1ヶ月ちょっと頑張りたいと思います。皆さんのお近くに素晴らしい方、仲間に相応しい方が必ずいらっしゃいます。是非ひとりふたり声をかけていただきたいと思います。

1) ゲストのご紹介

①卓話者 (株)銭屋 代表取締役社長 金沢南 RC 高木 慎一郎様

②青少年交換プログラム参加者 上杉 廉さん 奥村 海祐さん 吉田 阿実さん

③ご父兄 上杉幸代様 奥村典子様 吉田憲子様

④会員ご家族 石丸 恭子様

2) ビジターのご紹介 高崎 RC 会長: 吉井良弘様 幹事: 須藤二三男様 直前会長: 田中久夫様 市川豊行様 川手義昭様 神澤利之様 小泉健様 高瀬和利様 日森敏泰様 広瀬雅美様 深堀達義様 茂木節夫様 吉井宏文様 計13名

吉井良弘高崎 RC 会長: 今日はこのような形で例会に参加させていただき、高崎ロータリークラブを代



表して感謝申し上げます。本当はもう少し前の季節にお邪魔したかったのですが、オーストラリアの姉妹クラブとの交流等がありまして今日に至りました。今日は15:30から17:30の約2時間、職場訪問させていただきました。最初に宮永満祐美直前会長



見学の後、暗がり坂を下って浅野川べりにある藤間勘菊元会長の「土家」でコーヒーとお菓子をいただきました。いずれの町屋も武藤清秀会員が設計・修復をされたということで感動いたしました。今日は職場訪問を通じて金沢の古いものを残すという文化を体験し感銘いたしました。また幹事さんにはご同行のうえ種々ご説明いただきました。あらためて厚く御礼申し上げます。



3) 今月の誕生者の紹介

- 3日生まれ 岩倉舟伊智（いわくら しゅういち）会員
- 16日生まれ 布施 美枝子（ふせ みえこ）会員
- 22日生まれ 相良 光貞（さがら みつさだ）会員
- 22日生まれ 吉田 昭生（よしだ あきお）会員

4. 「青少年交換プログラム」参加者より帰国報告 4泊5日で韓国南光州へ行って参りました。3人とも人あたりがよく、ききわけもあり、周りの状況をよく見ながら行動し、大変すばらしいお子さんに育てられていて鼻高々でした。17年目を迎える南光州との青少年交換プログラムが今後も続くように、政治家がいなくても平和に仲良くなれるという見本をつくっていきたいと思います。それでは、3名よりそれぞれスピーチをお願いします。



〔上杉 廉さん〕



スピーチ・報告書：この度は韓国ホームステイという貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。韓国に行く時はパスポートや貴重品を無くさないかとても心配でしたが、そういうこともなく無事に過ごすことができました。韓国の空港にロータリーの方々が迎えに来てくれてとても嬉しかったです。ロータリーの人達がたくさんの観光に連れて行ってきて韓国の文化にたくさん触れることができました。例会にも出させていただきピアノを演奏して聴いてもらう機会もありました。少し緊張しましたが、みんな温かく拍手をしてくれて嬉しかったです。食べ物では、焼肉も美味しかったけど、初めてウナギの白焼きをサンチェにくるんで食べてものすごく美味しかったのが忘れられません！！言葉は通じないけど、ホストの大学生のお兄ちゃんとゲームして楽しんだり前に日本に来ていたソユンの家に行ってみんなでワイワイ遊んだのが思い出となりました。また機会があれば韓国行きたいです。そして今度はもっと韓国語を勉強して言葉でも通じ合えるようになりたいです。ありがとうございました。



〔奥村海祐さん〕

スピーチ：今回韓国青少年交換プログラムに参加させていただき本当にありがとうございました。南光州ロータリークラブの皆さんに色々な所へ連れて行っていただいて貴重な思い出をつくることができました。韓国語ではあまりしゃべれず英語で会話をしたのですが、韓国語で話したらもっとたくさん会話できたんじゃないかと思うので、韓国語を勉強したいと思いました。以前から韓国が好きで韓国に行きたいと思っていたので、実際に韓国の人達と交流をしてもっと韓国が好きになりました。本当にありがとうございました。

報告書：私は今回この韓国の短期留学に参加させていただいてとても貴重な体験をすることができました。韓国の現地の方々には私達にとってもやさしく接してくれました。ホストファミリーだった家族は私達をすごく歓迎してくれて本当に居心地がよく最後の別れがとても悲しかったです。毎日、光州ロータリークラブのみなさんに民俗村や祭りに連れて行ってもらいたくさんの楽しい思い出ができました。私達に付き添ってくれた金さんにとっても感謝しています。普通の韓国旅行では食べられないようなとてもおいしい韓国料理屋に連れて行って下さり今まで食べた韓国料理の中で一番おいしかったです。言葉の違いはあるけれど心が通じ合うことがあると実感しました。でも韓国語をしっかりと話せたほうがもっとたくさん会話ができると思うので韓国語を話せるように勉強しようと思いました。青少年交換プログラムに参加させて頂き本当にありがとうございました。

〔吉田阿実さん〕



スピーチ：こんばんは。今回はこのような素晴らしいプログラムに参加させていただいて本当にありがたく思います。私は3年前にもこのプログラムに参加させて頂いて今回で2回目になります。前回と今回で思ったことは、今回も韓国語はそんなに上達しないまま行っただけで奥村さんみたいに英語と韓国語とラインの翻訳機を使ってコミュニケーションをとったのですが、前回は今回も本当に皆さんあんなに楽しくてやっぱり言葉や文化は違っても人を思いやる気持ちや歓迎する気持ちは変わらないんだということを確認してすごく感動しました。これからもこのようなプログラムがあれば是非参加させていただきたいと思います。本当にありがとうございました。

報告書：3年前に初めて光州を訪れたその日から、もう一度、南光州ロータリーの皆さんに会って、もう一度感謝の気持ちを伝えたいと強く思っていました。言葉が何もわからない状態で訪問した私をとっても歓迎して下さい、あの時に人を想う優しさはどの国でも共通なんだと温かい気持ちになりました。実際に体験してみないと、わからないことが沢山あることを知りました。最後に五日間、お忙しい中私たちのプログラムに同行してくださった金さん、企画運営してくださった南光州ロータリー、百万石ロータリーの皆様そして家族に感謝しています。本当にありがとうございました。

5. 講話の時間

『 経済論で説く日本料理 』 高木 慎一郎様



私は5年ほど前から金沢南ロータリークラブ会員ですが、1986年に交換プログラムで7210地区に1年間留学しておりました。結果として家業を継いだのですが、その経験をもとに海外で仕事をしたいという思いが強く2006年頃から海外のイベントに呼ばれたりするようになっていきます。ミラノ1泊やドバイ2泊など短いものも含め、昨年は計20回超海外渡航しております。なるべく時差ボケを感じない間にコンディションの良い間に料理をする。料理人にとって体のコンディションというのは料理の出来栄えにもものすごく影響します。昨今政府のプロモーションや各メディアで日本料理の流行を耳にすることが多いと思いますが、言うほど流行っていないです。流行っているのは、ラーメンや寿司など日本料理のごく一部です。日本料理って何?となると難しいです。海外におけるお寿司のひろがりは大変なものです。4年前にインド洋に浮かぶ小さな島モルディブのホテルへ料理をしに行っただけには、周りはすべて熱帯魚の海でも寿司カウンターはありました。寿司ネタは冷凍物ばかりでした。海老・鮪・鯖・サーモンの4種類は砂漠のど真ん中にも必ずあります。お寿司が広がる中でマーケットのニーズに合わせて形を変えていきカリフォルニアロールや野菜巻きなどが現れました。政府の公式晩さん会などは概ねフランス料理が提供されることが多いです。実は14世紀頃までフランスでは大皿に盛ったものを手で食べていました。フィレンツェからメディチ



家の王女を迎えて以降ナイフとフォークが使われたという文献が残っています。日本料理店が各国に拡がっていますが、日本人の料理人のいる店は少ないです。なぜかという日本料理に携わる料理人が海外に移住・定住しないからです。1986年NY市にいた頃もそうでした。日本人は英語が話せないからなど色々な理由があるとは思いますが。最近は韓国・ソウルやニューヨーク・サンフランシスコ・パリなどの大都市にかなりの割合で日本人シェフが増えています。反対にパリの三ツ星レストランに日本人シェフのいない店はほとんどありません。ただ日本人は真面目でよく仕事をするが必ず日本に帰ってしまうと聞きます。日本料理の広がりには料理（ソフト）だけでなく、食器・包丁などの調理器具や店内装飾にいたるまで日本のエッセンスが輸出されています。スペイン政府はスペイン料理を売りはじめたところ、スペインワインが定番化し、オリーブオイル・バルサミコ酢・生ハム・イベリコ豚が世界に広まった。バスク地方の料理をひろめるために、各国から料理を習いにきてもらうという戦略で作られた調理士学校はヨーロッパで一番有名な学校の一つになっています。それまで文化論で語られることが多かった料理が国家戦略による経済論として語られるようになった。日本ではクールジャパンなど政府や経産省の掲げる施策がありますが、マーケットを見ずにブームに乗っかるという戦略で少し偏った内容が見受けられます。ブームを興そうとしたスペイン政府の戦略とは異なります。懐石料理で提供する料理の品数は大体10品ぐらい。10個以上の器が使われることになります。季節に合う器を揃えるとたくさんの量になります。私が海外へ招かれる際、可能な限り地元石川の器を持参するようにしています。日本各地にも地方料理といわれるものがありますが、地名のついた系統だった料理は、京料理・加賀料理・琉球料理の3つです。石川県がシンガポールやニューヨークにおいて、県の産物・食器・お酒・味噌・醤油を売り込むためのプロモーションのお手伝いもさせていただいています。料理を中心にしている素材がプレゼンテーションできる、表現できる、理解していただけるということを、これから日本料理を媒体とした政策を考える上での参考にしてほしいということをお先月内閣府の有識者会議でお話してきたところです。人間だけが食の中に文化や遊びを見出し出しているということ、日本料理だけでなく世界中の同じ認識・価値観で見ている方がいて、日本料理を評価してくれるということがひいては日本のため、日本経済のためになり、その中で吸収させていただくことが私達が担っている役目であると認識しております。中国料理も日本料理も大事な食文化です。お召し上がりになる時に少し思い出していただければうれしく思います。今日はどうもありがとうございました。

《 食 事・懇 親 》



乾杯挨拶：高崎ロータリークラブの皆様、本日はようこそお越しくございました。他にも姉妹クラブはありますが、特に仲良く、そして力強く交流を続けていきたいと思っております。本日お集まりの百万石並びに高崎のメンバーがロータリークラブと共に発展しますことを祈念いたしまして乾杯したいと思います。乾杯！！



8. 幹事報告・委員会報告

〔幹事報告〕 **大路孝之幹事：**来週理事役員会を開催いたします。

〔委員会報告等〕 **金沂秀会員：**南光州 RC 会報を日本語翻訳してありますので読んで下さい。青少年交流の事、韓国の光州地区の地区協議会や、地区大会の事等こちらとは大分ちがいます。

9. ニコニコBOX

¥93,000- 本年度¥740,000- 残高¥6,219,553-

高崎ロータリークラブ様

高崎ロータリークラブ 会長 吉井良弘様

魏会長：皆さまこんばんは。姉妹クラブの高崎ロータリークラブの吉井会長はじめ皆様ようこそ金沢へいらっしゃいました。高木先生のお話を心より楽しみにしています。

大路幹事：高木様、卓話よろしくお願ひいたします。高崎ロータリークラブ様よう



こそ。交流を楽しみにしています。

炭谷会員・岩倉会員：高崎RCの皆様今夜はたっぷりエンジョイしましょう。

金会員：高崎の皆様 今夜はどうしましょ 朝まで頑張りましょう

布施会員：高木様 今日のお話を楽しみにいたしております。高崎ロータリークラブの皆様 ようこそ金沢をお楽しみ下さい。



点 鐘

パストガバナーからの手紙 263回 2016.5.19

BYO (持ち込み) 炭谷亮一

“BYO” 私には聞きなれない英語の略だった。先日週刊誌を読んでいてこの略語が“bring your own”＝持ち込みの意味だと知った。近年テレビでビンテージワイン(数10年から100年以上のものまで)がオークションで中国人特に香港人が多数落札していると放映されていた。ところでビンテージワインの中味の品質をどう評価するのか?ある東京のロータリアン(彼は商売としてビンテージワイン取り扱っている)に聞くと中味が酸化しているものは価値がないのでオークション会社は事前に必ず栓を開けるそうでそこで味を確認し変質しているか否かを決定していると話してくれた。更に古いワインは必然的に中味が減っているがその時に落札した客の好みによってそのまま減った状態のままにしておくか、もしくは同種のやや年代的に若いワインを加えて再コルクするそうである。私はワインが好きだが、値段の高い(2~3万円クラスをここ40年で2~3回位い)ワインは飲めない、もちろん数10万~数100万のワインなど一生飲めないだろう(ぜひ親友の岩倉氏に買ってもらい、おこぼれにあずかりたいものである)。

香港の富裕層になぜ高級ワインが好まれる様になったかは2008年にワインの輸入関税が全廃されたことをきっかけにワイン市場が飛躍的な成長を遂げた、特に舌の肥えた香港のグルメ達に愛される様になった。

私も常々感じていることだが人類史上最高のアルコール飲料はワインだろう、そして日本酒もワインと同様醸造酒であるがワインの味の幅の大きさ、そして深みにはかなわない(残念だが)、人類がつくりうる最高・最上のアルコール飲料はワインだろう(中でも赤ワインは身振りする位美味である)。

さて持ち込みワイン(BYO)に話をもどそう。香港ではBYO文化が開いたのは、20年ほど前までワインを置くレストランがほとんどなかったため、店側としてはワインリストを充実させるより、客にワインを持ち込ませて持ち込み料を受けとる方が手っとり早かった。

いったんこの慣習が根付くと、変えることは困難となった。競争の激しい香港のレストラン業界では「持ち込みOK」を拒めば客を失うだけだ、あの有名な「ジョエル・ロブション」は持ち込みを拒むごく少数の代表的なレストランである。なぜなら客の望むワインは店のワインリストを充実させ、すべて取りそろえていると豪語している(多分1本100万以上のワインは除いてのことだろう)。

香港では毎晩、世界のどの街よりも多くの高級ワインのボトルが開けられているとワインビジネスに携わる人達は考えている。ちなみに持ち込み料は数万円から～数10万円とのこと。香港が世界で最もコストパルで、世界屈指の食事とワインを楽しめる街であると言える（景気のいい話だ！！香港ではディナーに1人数10万円を平気で使える、富裕層が多数ゴロゴロ存在しているのだろう、うらやましいことだ）。私が時々行く持ち込みOK（BYO）の店は高円寺にあるカキレストラン（焼カキの店）である。その店は数千円いや数10万円の酒類を持ち込んでも持ち込み料はたったの800円（本数と価格にかかわらず）である。どうです東京は安いでしょう！！

クラブ例会予定

5/19 表 靖子会員
5/26 クラブフォーラム
5/30(月) 南光州合同例会
6/2 休会
6/5(日) 日台例会
6/9 村田祐一会員
6/16 岸 弘市様
6/23 卓話者未定
6/25 会長幹事慰労会
6/30 休会

2015～16 役員・理事・委員会

(役員) 会長：魏 賢任 エルト：若狭豊 副会長：上杉輝子 幹事：大路孝之 副幹事：武藤清秀
会計：西村邦雄 直前会長 宮永満祐美

(理事) 東海林也令子 (クラブ管理運営委員長) 水野陽子 (奉仕プロジェクト委員長)
金 沂秀 (会員組織委員長) 藤間勘菊 (広報委員長)

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智 監査：後出博敏
(委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：稲山訓央

親睦：○武藤清秀 二木秀樹 川きみよ 金沂秀 杵屋喜三以満 後出博敏 大沼俊昭 相良光貞 高田重男 辰己クミ 若狭豊 山崎正美 竹田敬一郎 井上正雄 矢来正和 表靖子 野村礼子

例会：(プログラム/出席) ○井口千夏 江守巧 宮永満祐美 水野陽子 吉田昭生

SAA：○稲山訓央 西村邦雄 宍戸紀文 **ニコニコ**：○布施美枝子 宍戸紀文

友好・クラブ細則：細則 CLP 検討 ○江守巧 岩倉舟伊智 富山西 RC との交流 岩倉舟伊智 藤間勘菊 木場紀子
直前委員長：二木秀樹

金沢北 RC との合同例会 ○二木秀樹 杵屋喜三以満

その他友好クラブとの交流 ○石丸幹夫 藤間勘菊 村田祐一 東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：水野陽子 副：川きみよ

職業：○村田祐一 二木秀樹 井口千夏 若狭豊 永原源八郎 谷伊津子

社会(新世代・青少年を含む)：○永原源八郎 北山吉明 東海林也令子 武藤清秀 谷伊津子

国際：○炭谷亮一 世界社会奉仕(R財団) ラオス支援 ○炭谷亮一 岩倉舟伊智 西村邦雄

描き損じハガキ ○江守道子 米山奨学会 ○藤間勘菊

青少年奉仕 ○上杉輝子 国際青少年交換(日韓など)

○上杉輝子 金沂秀 吉田昭生

直前委員長：北山吉明

会員組織委員長：金沂秀 副：井口千夏

会員増強：○大路孝之 江守道子 石丸幹夫 岩倉舟伊智 野城 勲 宮永満祐美 炭谷亮一

永原源八郎 高田重男 **修練** 北山吉明 江守巧 石丸幹夫 木場紀子 **直前委員長** 金沂秀

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：宍戸紀文 **広報**：○上杉輝子 石丸幹夫 **ロータリー情報**：宍戸紀文

藤間勘菊 布施美枝子 **会報・ホームページ**：石丸幹夫 宍戸紀文 **直前委員長** 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、日台親善会議実行委員会顧問 R米山記念奨学会委員会カウンセラー 炭谷亮一 **社会奉仕委員会委員長** 谷伊津子 **危機管理委員会委員** 石丸幹夫 **広報委員会委員** 藤間勘菊

日台親善会議実行委員会 宮永満祐美 **R米山奨学会委員会委員** (米山奨学金/学友会担当) 大路孝之

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://100rc.jp/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00 休日(土日祝日)

事務局員 西村有里 幹事 大路孝之